

課程大綱

課程：文章論

對象：日文所碩士班一、二級學生為授課對象。若其他研究所學生欲選修本課程時需取得授課教授之許可。

課程目標：

1. 本課程目標為培養碩士生用日文撰寫碩日論文的高水準書寫能力。因此學習日語現代文的特色以及種類的各種基礎知識進而提升書寫小論文的能力為主要目標。
2. 本課程第一學期學習現代文的特色及種類，其次藉由閱讀各種文學小作品欣賞「藝術文章」藉由閱讀「評論文章」學習書寫各種不同文體如（1）讀書感想文、（2）小說感想文、（3）意見文、（4）報告等文章，並透過實際撰寫來提升各種文體的書寫能力。
3. 第二學期研讀以日語學之文法、文章、表現法等各問題點為主題之「小論文」及「學術文」學習包含提出問題點、文獻探討及指出不足處的方法、本論的寫法等「小論文寫法」的技巧。
4. 藝術文、評論文、學術文包含以下文章。本課程不包含「韻文」：
 - （1）藝術文：小說、戲曲、隨想、隨筆、日記、紀行
 - （2）評論文：文藝論、人生論、科學論及其他（但不含道德論、宗教論、史論）
 - （3）學術文：文學、語學、倫理學、哲學及其他（但不含史學及物理學）
5. 最後學習碩士論文撰寫方法要點

教材：

- （1）教科書：『國語表現手冊』明治書院出版、『現代國語的綜合研究』學燈社出版、主教材：『學術論文技法』日本editorschool出版、『容易理解的現代文・表現』文英堂出版等
- （2）副教材採用文學小作品、文學作品的DVD、意見文、報告文、小論文等橫跨各種領域的資料。

成績評估：成績以期中發表20%、練習習題及出席率10%、學期報告70%的配分計算。

課程大綱與進度表：課程大綱主要由「機能課程大綱」與「技能課程大綱」混合之「混合課程大綱」組成。

課程大綱與進度表

月與週	學習內容	學習目標
第一學期 9月 第一週至 第二週	採用『現代國語的綜合研究』教科書學習： 1. 現代文的特色 2. 現代文的種類 3. 內容上的種類 4. 重要語、語彙等	1. 獲得現代文的基礎理論知識 2. 學習前後文的接續方式
第三週至	1. 為培養以下的能力，閱讀文學小作品或	1. 藉由閱讀文學作品培養解釋、探

第四週	文學作品的一部分：_____	求力、鑑賞力與表現
	2・撰寫短篇讀書感想文並發表之	2・書寫感想文並提升書寫技巧
10月 第一週至 第二週	學習現代文格式及文章的各種問題： 1・段落 2・大綱 3・命題判定 4・解釋 5・說明 6・內容探求 7・填字 8・組合	掌握 1 至 9 之文章的各種問題進而助 長文章讀解力並學習書寫文章的技 巧。
第三週至 第四週	1・採用『國語表現手冊』學習作文寫法與 架構方法。	1・提升撰寫讀書感想文、意見文及 報告的能力。
11月 第一週至第 二週	1・採用『容易理解的現代文・表現』閱讀 藝術文及文學性散文。	1・閱讀文學性散文來理解以下事 項：（1）理解語句（2）段落 的區分（3）人物（4）主題 （5）表現的分析
第三週至 第四週	1・閱讀藝術文・文學性散文並書寫感想 文。	1・學習書寫感想文、意見文的技 巧。
12月 第一週至 第二週	1・發表閱讀藝術文之感想文及意見文。 2・指出及指導研究生發表的問題點	培養書寫感想文及意見文的技巧。
第三週至 第四週	1・繼續由研究生發表讀書感想文 2・研讀『容易理解的現代文・表現』之評 論文	培養書寫感想文及意見文的技巧。 閱讀評論文來理解以下事項：（1） 理解語句（2）段落的區分
1月 第一週至 第二週	1・繼續研讀評論文	（3）展開論點（4）要旨、意圖 （5）敘述的分析
第三週至 第四週	1・選定學期報告題目・撰寫學期報告 2・繳交學期報告	第一學期成績、評價
第二學期 2月 第一週至 第二週	寒假作業：研讀學術文—撰寫寒假研讀的學 術文之評論文及意見文	學習培養書寫評論文及意見文的技 巧。
第三週至 第四週	1・繳交學術文的評論文及意見文 2・日語文法的問題點中，研究關於助詞的 小論文	學習關於助詞用法之小論文的研究及 寫法
3月 第一週至 第二週	日語文法的問題點中，研究關於接續詞、接 續助詞、接續語的小論文	學習關於接續詞、接續助詞、接續語 用法之小論文的研究及寫法
第三週至	日語文法的問題點中，研究關於副詞的小論	學習關於副詞用法之小論文的研究及

第四週	文	寫法
4月 第一週至 第二週	日語文法の問題點中，研究關於動詞的小論文	學習關於動詞用法之小論文的研究及寫法
第三週至 第四週	日語文法の問題點中，研究關於複合動詞的小論文	學習關於複合動詞用法之小論文的研究及寫法
5月 第一週至 第二週	日語文法の問題點中，研究關於結合與照應的小論文	學習關於結合與照應之小論文的研究及寫法
第三週至 第四週	日語文法の問題點中研究關於語彙的選擇、文章脈絡、架構及其餘問題的小論文	學習關於日語語彙選擇之小論文的研究及寫法
6月 第一週至 第二週	1・採用『學術論文的技法』學習碩士論文寫法 2・選定學期報告的題目 3・撰寫學期報告	學習撰寫碩士論文的要點
第三週至 第四週	繳交第二學期的學期報告	第二學期成績、評價

指導要綱

課程：文章論

対象：日文所の一、二年生。もし、他研究所の研究生が受講したい場合には、講義担当教授の許可が必要

課程目標：

- この課程の目標は、研究生が修士論文を日本語で書くための高水準の書く能力を身につけることにあり、その
ため、日本語現代文の特質及び現代文の種類に関する基礎的な知識を身につけて、特に小論文を書く技術を学び、書く能力を更に高めることを主な目標としている。
- この課程の第一学期には、現代文の特質及び現代文の種類を学び、次に、各種の文学的小作品を読むことによって「芸術文」を、各種の「評論文」を読んで、異なる文章体を用いた(1)読書感想文、(2)小説感想文、(3)意見文、(4)レポート・報告文、などを書く時の、書き方、構成の仕方、などを学びながら、実際にそれらの文章を執筆する活動を通してそれぞれの文体を用いて文章を書くテクニクを学ぶ。
- 第二学期には、日本語学における文法・文章・表現法などの諸問題をテーマに扱った多数の「小論文」お呼び「学術文」を読み、問題提起の仕方、先行研究に対する考察の仕方及び弱点の指摘、本論の書き方、などを含んだ「小論文の書き方」のテクニクを学ぶ。
- 芸術文、評論文、学術文には下記の文章が含まれる。この課程では、「韻文」を含まない：(1)芸術文：小説、戯曲、随想、随筆、日記、紀行 (2)評論文：文芸論、人生論、科学論、その他(但し、道

徳論、宗教論、史論を含まない) (3)学術文:文学、語学、倫理学、哲学、その他(但し、史学、物理学を含まない)

5. 最後に、修士論文の書き方の要点を学ぶ

教材: (1)教科書:『国語表現ハンドブック』明治書院版、『現代国語の総合研究』学燈社版、主教材:『学出論文の技法』日本デヂタースクール版、『理解しやすい現代文・表現』文英堂版、など。(2)副教材としては、文学小作品、文学作品のDVD、意見文、報告文、小論文、などの分野に互る資料を用いる。

成績評価: 成績は、中間発表20%、練習問題・出席率10%、学期レポート70%の基準によって計算される。

課程シラバスと進度表: シラバスは主に「機能シラバス」・「技能シラバス」の「混合シラバス」によって構成される。

課程シラバスと進度表

月と週	学習内容	学習目標
第一学期 9月 第一週から 第二週	『現代国語の総合研究』の教科書を用いて学ぶ: 1. 現代文の特質 2. 現代文の種類 3. 内容上の種類 4. 重要語・語彙、など	1. 現代文の基礎理論の知識を得る 2. 前後の文のつながり方を学ぶ
第三週から 第四週	1. 次の能力を養成するために、文学小作品、 或いは、文学作品の一部分を読む: 2. 短い読書感想文を書いて発表する	1. 文学作品を読んで、解釈、探求力、 鑑賞力、表現力を身につける 2. 感想文を書いて、書くテクニックを学ぶ
10月 第一週から 第二週	現代文の様式及び文章における諸問題を学ぶ: 1. 段落 2. 要約 3. 命題判定 4. 解釈 5. 説明 6. 内容探求 7. 埋字 8. 組合せ	1から9までの文章における諸問題を把握することによって、文章の読解力を助け、文章を書く時のテクニックを学ぶ
第三週から 第四週	1. 『国語表現ハンドブック』を用いて作文の書き方・構成のし方を学ぶ。	1. 読書感想文や意見文やレポートを書く時の能力を向上させる
11月 第一週から 第二週	1. 『理解しやすい現代文・表現』を用いて芸術文・文学的散文の読解	1. 文学的散文を読んで次の事柄を理解: (1)語句の理解 (2)段落の区分 (3)人物 (4)主題 (5)表現の分析
第三週から 第四週	1. 芸術文・文学的散文を読んで感想文を書く	1. 感想文・意見文を書くテクニックを学ぶ
12月		

第一週から 第二週	1. 芸術文を読んだ感想文・意見文の発表 2. 研究生による発表の問題点の指摘と指導	感想文、意見文を書くテクニックを身につける
第三週から 第四週	1. 研究生による読書感想文等の発表の継続 2. 『理解しやすい現代文・表現』 評論文の読解	感想文、意見文、レポートを書くテクニック 評論文を読んで次の事柄を理解：(1) 語句の理解 (2) 段落の区分
1月 第一週から 第二週	1. 評論文の読解の継続	(3) 論の展開 (4) 要旨・意図 (5) 修辞の分析
第三週から 第四週	1. 学期報告のテーマ選定・学期報告を書く 2. 学期報告提出	第一学期の成績・評価
第二学期 2月 第一週から 第二週	冬休み中の宿題： 学術文の読解—冬休み中に読んだ学術文に対する評論文・意見文の執筆	評論文・意見文を書くテクニックを学習
第三週から 第四週	1. 学術文に対する評論文・意見文の提出 2. 日本語における文法的問題点の内、助詞に関する小論文の研究	日本語の助詞の用法に関する小論文の研究・小論文の書き方を学ぶ
3月 第一週から 第二週	日本語における文法的問題点の内、接続詞・接続助詞・接続語に関する小論文の研究	日本語の接続詞・接続語の用法に関する小論文の研究・小論文の書き方を学ぶ
第三週から 第四週	日本語における文法的問題点の内、副詞に関する小論文の研究	日本語の副詞の用法に関する小論文の研究・小論文の書き方を学ぶ
4月 第一週から 第二週	日本語における文法的問題点の内、動詞に関する小論文の研究	日本語の動詞の用法に関する小論文の研究・小論文の書き方を学ぶ
第三週から 第四週	日本語における文法的問題点の内、複合動詞に関する小論文の研究	日本語の複合動詞の用法に関する小論文の研究・小論文の書き方を学ぶ
5月 第一週から 第二週	日本語における文法的問題点の内、結合と照応に関する小論文の研究	日本語の結合と照応に関する小論文の研究・小論文の書き方を学ぶ
第三週から 第四週	日本語における文法的問題点の内、語彙の選択・文脈・構成・その他の問題に関する小論文の研究	日本語の語彙の選択に関する小論文の研究・小論文の書き方を学ぶ
6月 第一週から 第二週	1. 『学術論文の技法』を用いて、修士論文の書き方について学ぶ 2. 学期報告のテーマの選定	修士論文を書く要点を学ぶ

	3. 学期報告を執筆	
第三週から 第四週	二学期の学期報告の提出	第二学期の成績・評価